

令和6年度東京都北区立明桜中学校経営計画（概要版）

令和6年4月
北区立明桜中学校長菊池 修一

日本国憲法
教育基本法
学校教育法

【本校の教育目標】

人格の完成と平和的で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な生徒の育成を目指して、次のように教育目標を定める。

○わかる ○考える ○実践する

東京都教育委員会の教育目標
「東京都教育ビジョン（第5次）」

北区教育委員会の教育目標
「北区教育ビジョン2024」
「北区子どもの権利と幸せに関する条例」

<学校経営のスローガン>

「ありがとう」あふれる明桜中学校

あ… あいさつ・礼儀
り… 立志ある姿勢
が… 頑張り・努力
と… 友達・仲間
う… うれしい笑顔

祝 ご入学・ご進学
おめでとうございます
「ありがとう」
あふれる明桜中

1 目指す学校

目指す学校像

- 地域の教育機関と連携して生徒に確かな学力を育成する学校
- 誰一人取り残さず、笑顔あふれる学校
- 保護者・地域の期待に応え、信頼される学校

完全版は
こちらから↓



育てたい生徒像

- 自分の目標に向け、努力を怠らずまい進し、生涯にわたって学び続ける生徒
- 他者への思いやりと感謝の気持ちをもち、仲間の支えとともに成長しようとする生徒
- 学校と地域を愛し、社会の担い手として自らが貢献し、進んで行動できる生徒

求める教師像

- 生徒理解に努め、主体的・対話的で深い学びの実現に向け自己研鑽に励む教師
- 生徒に寄り添い、可能性を引き出し、愛情をもって共に成長する教師
- 教育公務員として法令を遵守し、自覚と責任をもって職務遂行に当たる教師

2 中期的目標と方策

- (1) 確かな学力の習得と生徒の主体的・対話的で深い学びの実現
- (2) 誰一人取り残さない、組織的な生活指導の充実と安全管理の徹底
- (3) 人権教育と道徳科を要とした教育活動を展開した豊かな心の醸成
- (4) 地域と協働した開かれた学校づくりの推進

【柱2】 誰一人取り残さず、笑顔あふれる学校

- (1) 「北区子どもの権利の幸せに関する条例」の趣旨を目指した学校経営
 - 生徒会本部役員と専門委員会委員長の生徒と校長との意見交換。
 - 条例の趣旨を生徒及び教員が理解する機会として出前授業の実施。
- (2) 「ふれあい月間」「WEBQU」等を通じた生徒の悩みの把握と個別支援
 - 「ふれあい月間」の生活アンケート、年2回のWEBQU結果の学年及び特別支援委員会等での共有と組織的対応の強化。
 - 自分の悩みを信頼できる大人に発信することの大切さの指導の徹底。
- (3) いじめの未然防止、早期発見、早期対応の強化
 - いじめ発覚時の組織的対応と解消に向けた指導と被害生徒の見守り。
 - 学校いじめ基本方針と重大事態への対応の教職員の理解の徹底。
 - 区事業「アンガーマネジメント教育」の実施と成果の検証。
- (4) 不登校生徒とその保護者への支援
 - 校内別室指導支援員及び不登校巡回教員の活用による総合的支援体制の確立。
 - 不登校生徒への定期的な面談や個別対応の実施。
 - 不登校生徒と教員との効果的な学習支援の在り方の模索。
- (5) 特別支援教育とインクルーシブ教育の推進
 - 特別支援学級との交流及び共同学習のさらなる充実と保護者等への公開。
 - 日本語学習支援教室として、様々な国籍をルーツにもつ生徒理解と国際理解教育の推進。
- (6) 生活指導上の諸課題の解決に向けた、外部関係諸機関との連携
 - 生徒の触法行為や他校間トラブル等における王子警察署との連携。
 - 生活指導の諸課題の未然防止のため、外部関係諸機関の出前授業の模索。
- (7) 学校における働き方改革等のさらなる推進
 - 定時退庁日の毎月1回以上の設定と日単位の休暇の計画的取得の推奨。

3 今年度の重点目標と方策

【柱1】 地域の教育機関と連携して 生徒に確かな学力を育成する学校

- (1) ファミリーの小学校との連携強化、
小中一貫教育の推進
 - 年間3回のファミリーの日の確実な実施。
 - 4小学校合同でのアスレチックチャレンジ
 - 生徒会役員等の生徒を出身小学校に派遣し、小学校高学年児童に語る機会の設定。
- (2) 近隣の高等学校との連携強化
 - 都立飛鳥高、東京成徳高、駿台学園高に進学した生徒の体験談を聞く会の設定。
 - 中P連主催の「進路フェア」への参加の奨励と高等学校への動機付け。
- (3) 昨年度までの人権教育を視点とした
校内研究の継承
 - 人権教育の研究の継承
 - 人権課題「子供」「障害者」「外国人」の重点化。
 - 道徳科を要とした道徳教育の推進。

【柱3】 保護者・地域に信頼され、その期待に応える学校

- (1) 地域の広告塔としての学校の教育活動の積極的な広報
 - 学校ホームページの積極的更新。 □ 宿泊行事での活動状況の効果的配信(学校ホームページやまなびポケットの活用)。
- (2) 地域と小中学校の一層の連携構築
 - 地区の伝統行事「カップ祭り」「豊島大運動会」への積極的な参加の推奨し地域愛の育成。
- (3) 教職員のサービスの厳正の確実な徹底
 - サービス事故根絶のため定期的な研修の実施(クリアデスクの徹底)。